

板倉消防団だより

ITAKURA VOLUNTEER FIRE CORPS



重要文化財模擬火災訓練（西丘神社）



消防団活動の紹介

年間を通じて行われる様々な消防団活動のうち、主な活動を各分団から紹介します。



伝統の出初式



出初式

令和7年1月11日（土）に館林城ゆめひろばにて「令和7年館林地区消防組合消防隊出初式」が実施されました。出初式とは消防職員や消防団員が新年に行う恒例の行事であり、消防の伝統行事です。内容としては消防車のパレードや一斉放水、和太鼓の演奏などで華やかに盛り上がり、消防に対する理解と信頼を深め、防火・防災意識を高めるものとなりました。

新年はじめは乾燥期であることから火災が発生しやすい時期です。そのような時期に地域の防火・防災意識を向上させる行事に参加できたことは、消防団としても身の引き締まる思いでした。また、パレードや一斉放水に携わる中で、観客のみなさんが笑顔でいる様子も励みになりました。

（執筆：第1分団）

夏のひと時の火消祭



火消祭

第2分団は今年も火消祭で射的を開催しました。昨年の反省を踏まえ、子供達を待たせないを目標に準備に取り組みました。

そのお陰か、多くの子供達が2分団のブースに集まってくれました。景品をGETした顔はとても達成感に満ち溢れた表情だったので、我々の表情も緩んでいました。終盤には、花火を見ながら神輿も担ぎました。

神輿会の方達ともコミュニケーションを取りながら楽しい時間を過ごす事ができました。今後も地域の方との繋がりを大切にしていきたいと感じられた火消祭でした。

（執筆：第2分団）

士気高揚を図る秋季点検



秋季点検

令和6年10月27日、館林地区消防組合『秋季点検』が千代田町東部運動公園にて開催されました。

組合本部・1市4町の消防団による姿勢服装点検・機械器具点検・部隊訓練・分列行進が行われ、消防団員の日頃からの取り組みを披露出来ました。

これから冬の乾燥期に向かい、火災の発生が多くなると予想されます。我が板倉町においても毎年、枯草火災等が発生しています。その災害発生を未然に防ぐ為にも、普段からの防火啓発活動ならび訓練・点検の必要性、団員の結束力の大切さをより一層感じる事が出来た一日になったと思います。

(執筆：第3分団)

地域で守る文化財



重要文化財模擬火災訓練(雷電神社)

1月と2月が最も火災が発生しやすい時期であることから、1月26日を「文化財防火デー」と定め、貴重な文化財を火災などから守るために、この日を中心に全国で文化財防火運動が展開されています。

令和7年1月26日は、国・県の重要文化財である雷電神社にて火災が発生した場合の訓練を実施しました。実際に起こりうる想定が盛り込まれた訓練であり、各関係者と連携を取り合い、消火プロセスが確認できました。そして、文化財保護の重要性について改めて共有できました。

(執筆：第4分団)

白熱のポンプ操法競技大会



ポンプ操法競技大会

大会には団員の家族や卒団員など関係者も多く来場し、沢山の声援が聞こえます。

ポンプ操法競技大会に多くの人が集まる事により、消防団の役割、活動に対する理解が深まることだと思います。

また、大会へ向けての練習で消防団員同士の絆が深まる事となり一致団結して大会へ臨むことが出来ました。

今年度は町大会で優勝後、2週間後に館林地区消防組合ポンプ操法競技大会が4年ぶりに開催され、板倉町以外の消防団と競い合うことで、より技術の向上と交流を深められる結果となりました。館林地区消防組合ポンプ操法競技大会では分団として準優勝、個人では指揮者として個人賞という大変な栄誉を頂き、春からの練習が実を結び、有終の美を飾ることが出来ました。

(執筆：第5分団)

わが町の 消防団員紹介

-消防団員の声-



第1分団

ますだまさや
増田将也さん
大字岩田出身
団員歴：1年

私が幼い頃に父が分団長をしていたこともあり消防団に興味がありました。

分からぬことが多いですが同期や先輩方に支えられながら活動しています。微力ではありますが育った町に恩返しができるよう努めたいと思います。



第2分団

さいとうじゅん
斎藤潤さん
大字板倉出身
団員歴：1年

消防団に入り、地域の皆さまとの関わりの中で、自己を成長させる貴重な経験となりました。

また、地域の皆さまのために、当たり前のように活動に取り組む先輩団員やOBの方々の姿に強く感銘を受けました。

地域の皆さまも、ぜひ消防団に入り、これまで地域に貢献してきた消防団員の一員となって活躍して頂けたらと思います。



第3分団

くりはらりょうじ
栗原良次さん
大字飯野出身
団員歴：1年

私は、入団前は大変だと思っていました。しかし活動も参加出来る時で良い事を知り安心しました。先輩方も優しく指導をして下さり学ばせて頂いています。

同期の方と協力をして頑張っていこうと思います。



第4分団

こもりやともかず
小森谷朋和さん
大字海老瀬出身
団員歴：1年

消防団への入団後は、消火栓の点検や夜警等の活動を通じ、災害への備えや地域の皆様のために活動することができたと感じました。今後も防災について多くのことを学び、地域の皆様のために活動していきたいと思います。



第5分団

いのうえあきみつ
井上明光さん
大字細谷出身
団員歴：1年

入団前は大変なイメージでしたが、小中学校以来の再会が多く地域の繋がりの大切さを実感しました。活動では先輩方のご指導により多くの事を学びました。地域に貢献できるよう限られた団員期間を楽しみたいです。

FIRE VOLUNTEER

大切な人、
大切な自分のまち
を守りたい！

消防団員募集

消防団は、地域密着性、要員動員力、即時対応力などの特性を活かしながら、火災、風水害、震災等の災害対応にも大きな役割を果たしています。しかし、全国の消防団員数は毎年減少し続け、かつて200万人いた団員が今や85万人を割るという非常事態にあり、地域防災力の低下が懸念される危機的状況にあります。

住み慣れたまちを災害から守り、次の世代が安心して暮らせるようにするために、いま、あなたの力が必要です！



◎ お問い合わせ

館林地区消防組合 板倉消防署

☎ 82-1138

消防団員数の推移

